

「探してみよう！ すてきな木」ピックアップ解説

たんけんマップで紹介した木の中から特徴的な14本について解説します。木を探すときのヒントにしてください。

1 センダン



初夏に薄紫の花が咲き、秋には黄色く丸い実をつけます。唱歌「夏は来ぬ」の4番の歌詞に出てくる「おうち(棟)」はセンダンの古名。ことわざ「栴檀(センタン)は双葉より芳し」のセンタンは、白檀を指します。

5 ハリギリ



枝に太い針のようなトゲがあり、切れ込みのある葉がキリに似ているので「ハリギリ」。タラの芽のタラノキと同じウコギ科の仲間であまの木になります。若芽は隠れた山菜の王様とか。住宅地では珍しい1本。

6 ニワトコ



別名はセッコツボク(接骨木)。昔は打撲や骨折の手当てをするとき、枝を湿布薬の材料にしました。ハリボタの魔法界最強の杖はこの木が材料です。エルダーフラワーは近縁のセイヨウニワトコのこと。

7 カヤ



ほどよいかたさと弾力性のあるカヤの木は、囲碁や将棋の盤材として最高級品。近年は激減して希少性の高い木となりました。実をたくさんつけたカヤの木からは、さわやかな柑橘系の香りが漂います。

8 クスノキ



あの「トトロ」が住むほど巨木になります。単木で数百年も生きることから、神社の御神木としてまつられてきました。常緑樹ですが、春に古い葉が真っ赤になって一斉に落葉。一年中爽やかな香りが漂います。

10 アカマツ



玉川コミュニティセンターの入り口前に並ぶ4本のアカマツ。幹が赤褐色で華奢なことから「女松(メマツ)」とも呼ばれます。油が多く、戦時中は根から油を取って照明代わりにすることもあったそうです。

11 イトスギ



空高くうねるように伸び上がる木は、晩年のゴッホがさかんに描いたことでも有名です。英名はサイプレス。スパイシーな香りで、精油としても人気です。よく目にする庭木のコニファーは近縁です。

14 カツラ



ハート型の葉が特徴。秋〜冬に落葉した葉からは甘いキャラメル匂いが漂います。「キャラメル? いや、香ばしい醤油せんべいの匂いでしょ」という人もいますので、ぜひあなたも匂いをかいで確かめてみて。

15 メタセコイヤ



絶滅した植物だと考えられていましたが、20世紀に現存種が見つかり「生きた化石」といわれています。成長すると巨木になりますが、この木は刈り込まれてミニサイズ。でもちゃんと花実をつけてくれます。

17 ヤマモミジ



「京都の嵐山まで行かなくても、このヤマモミジの紅葉が見られれば満足」と近隣の人が話す上品な一本。秋の真っ赤な紅葉も美しいけれど、初夏の青々とした緑の葉も清涼感があってすてきです。

18 ミズキ



横に枝を伸ばしながら階段状に成長する樹形が特徴。幹の水分が豊富で、春先に枝を切ると水が滴り落ちることから「水木」の名がつけました。5〜6月ごろ、白く可憐な花を枝先いっぱい咲かせます。

一年中、自然散策が楽しいまち、玉川学園

丘のまち・玉川学園には、元々珍しい木、高くそびえ立つ木がたくさんありました。ですが近年、相続後の分割などで、多くの木が年々減少。今回紹介した木も数ヶ月後にはなくなっているかもしれません。その一方で、樹木の世話を焼き、すきあらば街路に草花を植える人たちもいて、散歩の楽しみにもなっています。玉川学園を彩り、守り、美しい環境を支えてきた樹木や草花を見て、まちのみどりのこれからをぜひ応援してください。



22 バショウ



同じバショウ科のバナナとそっくりですが、実は大きくならず食べられません。近縁のイトバショウの葉鞘からとれる繊維は、沖縄伝統の芭蕉布の材料です。7〜8月に開花する独特の花をお見逃しなく。

23 上溝ザクラ



桜の仲間ですが、開花の遅いヤマザクラの花もおわたった4〜6月に、コップを洗うブラシのような白い花を咲かせます。実は杏仁子(アンニゴ)と呼ばれ、食べられます。古名は波々香(ハハカ)。

25 ヤマモモ

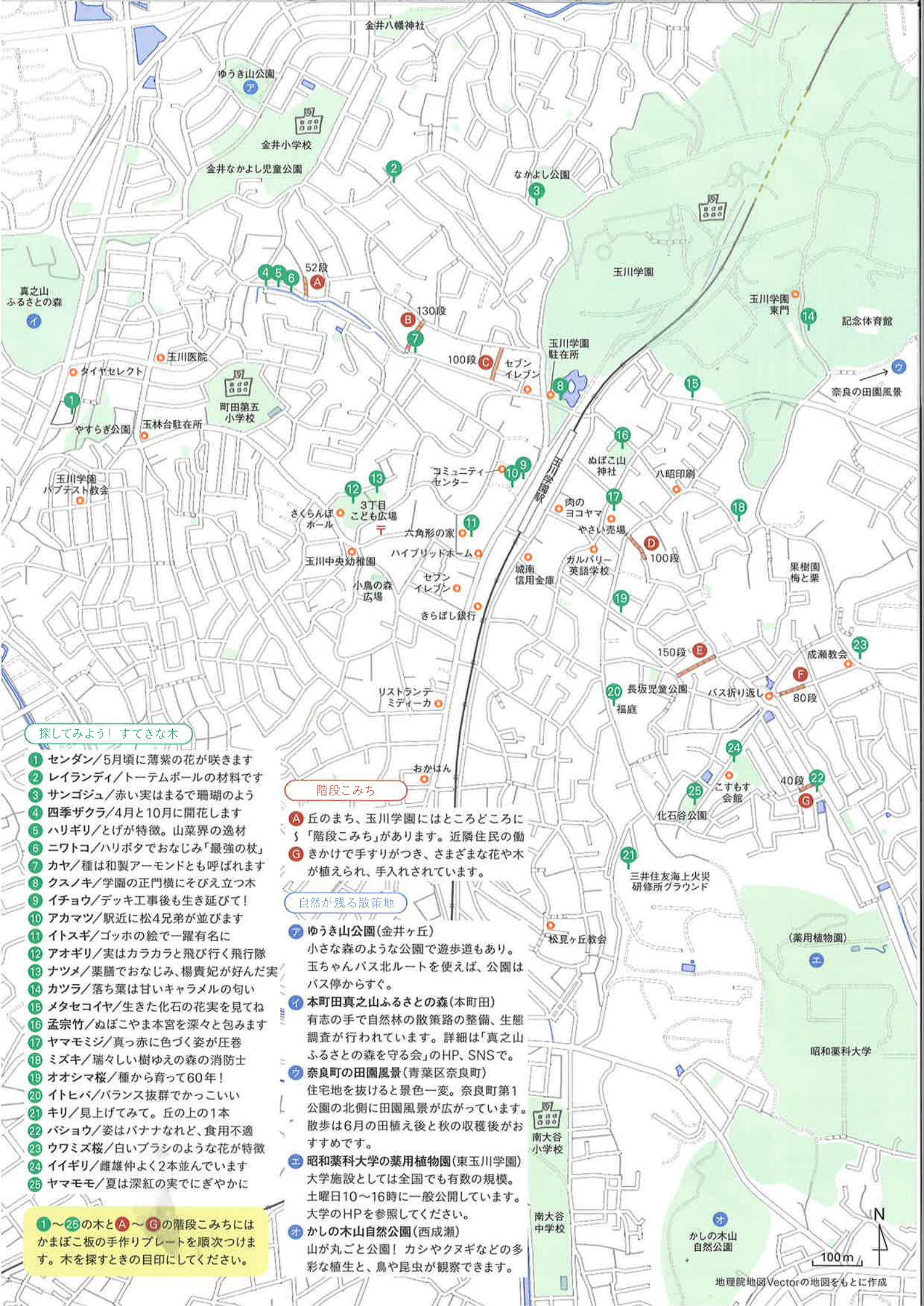


毎年6月ごろに深紅のつぶつぶが集まる1cm程の丸い実をつけます。氷砂糖とホワイトリカーで作る果実酒は濃いピンクでかわいく、ソーダ割も◎。公園沿いの道からもよく見えるので、探してみ。

※今回紹介した樹木の多くは個人宅の敷地内にあります。静かに散策をお願いします。

樹木案内人/井上宮子 協力/あかしまいこ イラスト/金子伸子 デザイン/葉田いづみ 編集・文/宇野津暢子 Special Thanks 松香光夫

玉川学園
樹木たんけん
マップ



探してみよう！ 素敵な木

- ① センダン/5月頃に薄紫の花が咲きます
- ② レイランディ/トートムボールの材料です
- ③ サンゴジュ/赤い実はまるで珊瑚のよう
- ④ 四季ザクラ/4月と10月に開花します
- ⑤ ハリギリ/とげが特徴。山菜界の逸材
- ⑥ ニワトコ/ハリボタでおなじみ「最強の杖」
- ⑦ カヤ/種は和製アーモンドとも呼ばれます
- ⑧ クスノキ/学園の正門横にそびえ立つ木
- ⑨ イチョウ/デッキ工事後も生き延びて！
- ⑩ アカマツ/駅近に松4兄弟が並びます
- ⑪ イトスギ/ゴッホの絵で一躍有名に
- ⑫ アオギリ/実はカラカラと飛び行く飛行隊
- ⑬ ナツメ/薬膳でおなじみ、楊貴妃が好んだ実
- ⑭ カツラ/落ち葉は甘いキャラメル匂い
- ⑮ メタセコイヤ/生きた化石の花実を見てね
- ⑯ 孟宗竹/ぬぼこやま本宮を深々と包みます
- ⑰ ヤマモミジ/真っ赤に色づく姿が圧巻
- ⑱ ミズキ/瑞々しい樹ゆえの森の消防士
- ⑲ オオシマ桜/種から育て60年！
- ⑳ イトヒバ/バランス抜群でカッコいい
- ㉑ キリ/見上げてみて。丘の上の1本
- ㉒ バショウ/姿はバナナなれど、食用不適
- ㉓ ウワミズ桜/白いブラシのような花が特徴
- ㉔ イイギリ/雌雄仲よく2本並んでいます
- ㉕ ヤマモモ/夏は深紅の実でにぎやかに

階段こみち

- A 丘のまち、玉川学園にはところどころに「階段こみち」があります。近隣住民の働きかけで手すりがつき、さまざまな花や木が植えられ、手入れされています。
- G きかけで手すりがつき、さまざまな花や木が植えられ、手入れされています。

自然が残る散策地

- A ゆうき山公園(金井ヶ丘)
小さな森のような公園で遊歩道もあり。玉ちゃんバス北ルートを使えば、公園はバス停からすぐ。
- I 本町田真之山ふるさとの森(本町田)
有志の手で自然林の散策路の整備、生態調査が行われています。詳細は「真之山ふるさとの森を守る会」のHP、SNSで。
- ウ 奈良町の田園風景(青葉区奈良町)
住宅地を抜けると景色一変。奈良町第1公園の北側に田園風景が広がっています。散歩は6月の田植え後と秋の収穫後がおすすめです。
- E 昭和薬科大学の薬用植物園(東玉川学園)
大学施設としては全国でも有数の規模。土曜日10～16時に一般公開しています。大学のHPを参照してください。
- オ かしの木山自然公園(西成瀬)
山が丸ごと公園！ カシやクヌギなどの多彩な植生と、鳥や昆虫が観察できます。

①～㉕の木とA～Gの階段こみちにはかまぼこ板の手作りプレートを順次つけます。木を探すときの目印にしてください。